

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持機械購入事業	津和野町	5,090,000	4,538,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道路維持機械購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		津和野町	
交付金事業実施場所	津和野町枕瀬		
交付金事業の概要	<p>津和野町公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設（町道等）の維持管理を行っています。現在、維持管理に使用している町有ミニ油圧ショベルは平成14年に購入したものであり、耐用年数の6年を大きく過ぎていることから、老朽化により修繕に要する費用および日数が増加し、作業が非効率化しています。交付金を活用して機体を購入し、ライフサイクルコストの縮減を図ります。また併せて、作業用具運搬用の軽トラックを購入し、併用することでさらなる効率化を図ります。</p> <p>令和2年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ油圧ショベル（バケット容量0.09m³／ディーゼル） 1台（更新） ・軽トラック（660cc／セレクトティブ4WD） 1台（新規） 		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>【主要政策・施策】</p> <p>津和野町公共施設等総合管理計画</p> <p>第6 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針</p> <p>2 インフラ</p> <p>(1) 道路 : 日々の管理については、ライフサイクルコストの縮減を目指して点検・診断・保全を行い、安全確保にも努めます。</p>		
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和3年度
	ライフサイクルコストの縮減 道路維持機械年間 修繕費30%削減	100- {修繕費 (令和3年度) ÷ 修繕費 (平成31年度) × 100}	成果実績	%				
			目標値	%	30.0			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	年度	年度	
	道路維持機械購入台数		活動実績	台	2			
			活動見込	台	2			
			達成度	%	100%			
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考				
総事業費	5,090,000							
交付金充当額	4,538,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	4,538,000							

交付金事業の契約の概要

契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
ミニ油圧ショベル購入		指名競争入札	株式会社原商 益田支店（益田市）	3,795,000
軽トラック購入		指名競争入札	有限会社津和野モータース（津和野町）	1,295,000
計				5,090,000
交付金事業の担当課室	建設課			
交付金事業の評価課室	建設課			